

2018年 日本スーパーラリーシリーズ 第1戦 2018年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦 ラリー オブ 嬭恋
全日本ラリー選手権
Driver's Comments #1

LEG 1A
 2018年2月2日
 At TC5A (End of the Leg 1A)

Car#	Class	Driver	Comments
12	JN6	福永 修	コンディションは悪くないですね。雪がテクテクな部分もありますが、いい感じだし、まだまだ行けると思っています。少しずつ上げていきます。
13	JN6	鎌田 卓麻	最初は少し抑えすぎて新井選手に逃げられたのですが、トラブルがあったようで残念ですね。その後は淡々と走りました。コンディションは難しくて、最初は抑えすぎましたね。雪壁がない中での走りなので。横には雪があるので行ってしまっても大丈夫なのですが、その先にはもう雪がないので、ちょっとずつ走り方を変えている状態ですね。今は10秒くらいリードがあるので、このペースを崩さずに行きたいと思います。
14	JN6	柳澤 宏至	久々だったのですが、とりあえずは順調に走っています。4WDは2004年以来でしょうか。この車を初めてラリー北海道で走らせて以来かと思しますので。雪のラリーも2003年くらい以来ですね。ステージはバラギ湖のところは滑っていましたが、パノラマなどは気持ちよく走れたので、だいぶ慣れてきました。今は2番手ではありますが、本来は(リタイヤした)新井選手がぶっちぎりのタイムを出していましたからね。こういうラリーなのでトラブルがいつ起こるかもわからないので、まずは走りきれるように頑張ります。
15	JN6	竹内 源樹	(SS4の)仁田沢バラキか、その前の(SS3)大前須坂で右フロントタイヤのスローパンクチャーを起こしてしまったことあるのですが、上位陣を追いきれなかったところもあり、今日は我慢しましたが、福永選手とは5秒くらいの差で、まだ追いつける範囲だと思うので、明日はプッシュしていきます。
22	JN3	天野 智之	SS4のフィニッシュ直前で外側の雪壁に乗り上げてスタックしてしまい、脱出に時間がかかってしまったので、ライバルと比べて1分くらい遅いタイムが出てしまいました。でもトータルではまだ3番手、トップとは15秒差くらいですが、他のSSでは5秒から10秒くらい勝っているんで、たぶん次のセクションで何とか逆転できると思います。
23	JN3	眞貝 知志	罨にかからないように、生き残ることを考えてステディーに走っているつもりです。もうちょっとプッシュしないと、楽しいとか怖いとかいう感じ方にはならないでしょうね。

			<p>ただ、車に慣れない部分があつて、運転もそうですがタイヤ交換なども手間取ったり、セッティングも徐々に外す方向に動いてしまったりなど、なかなかうまくいかないところもありますね。</p> <p>とりあえずは1日目はステディーに完走できたので、明日に向けてセットアップもクルマを動かす方向で考えて、それがうまく行ったらちょっとずつタイムを上げていきたいと思います。</p>
24	JN3	唐釜 真一郎	<p>(クラス1位ですが)無難に行った結果ですね。路面はツルツルで大変でした。前もぶつけてしまいましたしね。</p> <p>明日もこの順位をキープしたいと思います。頑張ります。</p>
28	JN1	三苦 和義	<p>チェーンを履いたSS3で、泥除けの部品が外れてガチャガチャ言い出したので、踏めなくなってしまって30秒くらい負けてしまいました。今の2本(SS4/5)でちょっとだけ近づきましたけれどね。</p> <p>車がまともに走りだしたので、すごく楽しいです。</p>
29	JN1	内藤 学武	<p>チェーンの取り付けが許可されたSS3以外は路面と格闘しながら走っていたので難しいのですがm、チェーンを付けたステージだけは気持ちよく走れたbので、明日明後日もチェーンを履けるステージは元気よく、他のところは気を付けて完走ペースで走り、無事に表彰式を迎えようと思っています。</p> <p>今年はJN1ですが、全戦出られるわけではないので、ここではしっかりとポイントを獲得して後半を楽にできるようにしたいと思います。</p>